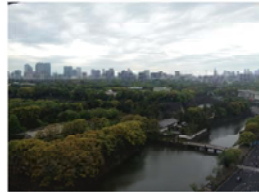


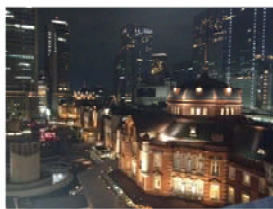
サロンでの気づき

サロンを訪問させて頂き、気づいたこと、聞いたことなど、お伝えしたいと思います。何かお役に立てれば嬉しいです。

日中は、5月というのにかなり気温が上がってきました。今年の夏も猛暑になりそうですね。先日、甥の結婚式が皇居近くのホテルであり、結婚式が終わってから少し時間があつたので、地下鉄で一駅のところにある靖国神社を参拝し、皇居を半周して東京駅まで約1時間半ほど散策しました。



歩いている私達を皇居を走るランナー達が追い抜いて行きます。高層ビルが立ち並び車が行き交う都会の中にあつて、皇居の周りは緑が多く、都会の中にいるとは思えないほど落ち着いた雰囲気です。身体の方は日頃の運動不足のせいか足の裏が痛くなってしまいました。



さて、今月もいろんなことがありました。お伝えさせていただきます。お役に立てれば幸いです。

■本気で育てる

長島氏と松井氏が国民栄誉賞を受賞されました。松井氏はそもそも受賞を辞退しようとしていたようですが、長嶋氏が一緒に受賞しようと説得したことで松井氏が折れたそうです。

人間関係が希薄な今の日本で師弟という関係の自分達が共に受賞することによってそういった人間関係の見直しや考えるきっかけになればと長嶋氏が説得し、受賞を決めたそうです。



私は両氏が同時に受賞したことで今まで知らなかった両氏の野球(仕事)に打ち込む姿勢、本気で人を育てるとはどういうことなのかを教えていただいたように思います。

■礼儀、礼節、挨拶

あるサロン様に当社の新人営業マンについてお聞きしたところ、「元気で、礼儀、作法も良く、商品はわかりやすく説明してくれるし、わからないことは調べてきますと言って、すごくいいよ」とお褒めの言葉を頂きました。「最近、だあだあで、元気のない営業マンが多くて、元気を吸い取られそうだ」とおっしゃっていました。いま来ている郵便局の人も、ものすごく明るく、元気で、その人が入ってくるとお店も、スタッフも、お客様も元気になるそうです。礼儀、礼節、元気で明るい挨拶って大切ですね。

■無駄、非合理的

あるサロンのオーナーさんとの話の中で、
・今の時代、合理的で効率の良いことが重んじられますが、無駄なこと、非合理的なことも必要だと思う。
・楽をしたことは薄っぺらい、楽をしないでつくったものは本物になる。

人と人とのつながりは、
「理でなく、情で」築かれることを感じます。

■親心

月刊「致知6月号」: 下村文部科学大臣のインタビュー記事より抜粋し、紹介させていただきます。



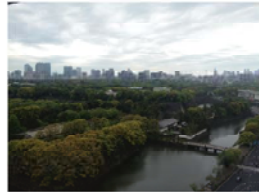
今の日本には偉人伝というだけで拒否反応を持つ人がいるんですよ。それ自体、異常な社会だと思うのですが、そういう時、私はタレントの北野武さんの話をするんです。そうすると皆さん「なるほど」と言って聞いて下さいます。それは北野さんのお母さんのお話なんですね。北野さんが芸能界に入って売れるようになった頃、お母さんから「金をくれ」と言われたというんです。それから何かにつけて法外なお金を要求された。とんでもない親だと思ったけれども、親には世話になったし迷惑をかけたのも事実だから言われたままに出していたそうです。そして、お母さんの命がもう何日もないという時に軽井沢の病院に行った北野さんはお母さんから一冊の通帳を

※裏面に続く

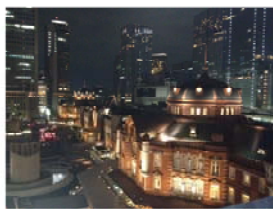
サロンでの気づき

サロンを訪問させて頂き、気づいたこと、聞いたことなど、お伝えしたいと思います。何かお役に立てれば嬉しいです。

日中は、5月というのにかなり気温が上がってきました。今年の夏も猛暑になりそうですね。先日、甥の結婚式が皇居近くのホテルであり、結婚式が終わってから少し時間があつたので、地下鉄で一駅のところにある靖国神社を参拝し、皇居を半周して東京駅まで約1時間半ほど散策しました。



歩いている私達を皇居を走るランナー達が追い抜いて行きます。高層ビルが立ち並び車が行き交う都会の中にあつて、皇居の周りは緑が多く、都会の中にいるとは思えないほど落ち着いた雰囲気を感じました。身体のほうは日頃の運動不足のせいか足の裏が痛くなってしまいました。



さて、今月もいろんなことがありました。お伝えさせていただきます。お役に立てれば幸いです。

■本気で育てる

長島氏と松井氏が国民栄誉賞を受賞されました。松井氏はそもそも受賞を辞退しようとしていたようですが、長嶋氏が一緒に受賞しようと説得したことで松井氏が折れたそうです。

人間関係が希薄な今の日本で師弟という関係の自分達が共に受賞することによってそういった人間関係の見直しや考えるきっかけになればと長嶋氏が説得し、受賞を決めたそうです。



私は両氏が同時に受賞したことで今まで知らなかった両氏の野球(仕事)に打ち込む姿勢、本気で人を育てるとはどういうことなのかを教えていただいたように思います。

■礼儀、礼節、挨拶

あるサロン様に当社の新人営業マンについてお聞きしたところ、「元気で、礼儀、作法も良く、商品はわかりやすく説明してくれるし、わからないことは調べてきますと言って、すごくいいよ」とお褒めの言葉を頂きました。「最近、だあだあで、元気のない営業マンが多くて、元気を吸い取られそうだ」とおっしゃっていました。いま来ている郵便局の人も、ものすごく明るく、元気で、その人が入ってくるとお店も、スタッフも、お客様も元気になるそうです。礼儀、礼節、元気で明るい挨拶って大切ですね。

■無駄、非合理的

あるサロンのオーナーさんとの話の中で、
・今の時代、合理的で効率の良いことが重んじられますが、無駄なこと、非合理的なことも必要だと思う。
・楽をしたことは薄っぺらい、楽をしないでつくったものは本物になる。

人と人とのつながりは、
「理でなく、情で」築かれることを感じます。

■親心

月刊「致知6月号」: 下村文部科学大臣のインタビュー記事より抜粋し、紹介させていただきます。



今の日本には偉人伝というだけで拒否反応を持つ人がいるんですよ。それ自体、異常な社会だと思うのですが、そういう時、私はタレントの北野武さんの話をするんです。そうすると皆さん「なるほど」と言って聞いて下さいます。それは北野さんのお母さんのお話なんですね。北野さんが芸能界に入って売れるようになった頃、お母さんから「金をくれ」と言われたというんです。それから何かにつけて法外なお金を要求された。とんでもない親だと思ったけれども、親には世話になったし迷惑をかけたのも事実だから言われたままに出していたそうです。そして、お母さんの命がもう何日もないという時に軽井沢の病院に行った北野さんはお母さんから一冊の通帳を

※裏面に続く